

都道府県名：新潟県 氏名：三富 佳一

地域

柏崎土地改良区が農業用排水路を管理している新潟県柏崎市・刈羽村は、新潟県のほぼ中央の日本海側に位置しており、南西から東部一帯にかけて米山、黒姫山、八石山の山系とその支脈に囲まれている。ほぼ中央部を二級河川鰐石川、鵜川が流れおり、北部から流下してくる別山川と合流し日本海に注いでいる。この3河川の下流域には柏崎・刈羽平野が開け、水田が広がり豊かな穀倉地帯となっている。また、鰐石川や鵜川は流量が乏しく安定的な取水が難しいため、慢性的な農業用水不足に悩まされ、上流と下流で水利権をめぐる争いが繰り返されてきた。

略歴

昭和 54 年 4 月～平成 21 年 3 月	西山町土地改良区 理事長
平成 21 年 4 月～平成 25 年 6 月	柏崎土地改良区 理事
平成 25 年 6 月～令和 7 年 6 月	柏崎土地改良区 理事長
平成 19 年 4 月～令和 5 年 4 月	新潟県土地改良事業団体連合会 会長
昭和 54 年 4 月～平成 31 年 4 月	新潟県議会 議員

功績内容

- 土地改良区理事長として、水利施設の適切な維持管理等に指導力を発揮した。
- 令和元年度に竣工した国営かんがい排水事業において、栃ヶ原ダム、後谷ダム、市野新田ダムの事業推進と早期完成のため、関係機関と連携し農業用水の安定確保に尽力した。
- 上記3ダムの完成後は、流域治水協議会・減災対策協議会の構成員として、治水協定に基づく事前放流等による洪水調節に積極的に協力し、下流域の被害リスク低減に貢献している。
- 長年にわたり、県土地改良事業団体連合会会長並びに県議会議員として、新潟県全域の農業用水の安定確保による農業の振興に貢献した。



後谷ダムでの地域交流イベント『万灯会』
(回ウツクによるダムのライトアップ)



慢性的に用水が不足していた
柏崎地域の現地視察



用水の早期確保に期待し、
ダム関連工事の現地説明会に参加



ダム関連工事の予算確保への陳情活動